

事業評価書

補助事業名	焼却施設配水管布設工事						
補助事業者名	宜野座村長						
実施場所	宜野座村字惣慶地内						
補助事業実施による成果目標	<p>本村字惣慶地内に位置するところに、宜野座村、金武町の合同使用する焼却施設の建設が予定されている。ごみは我々が生活していくうえで必ず発生するものであり、それを焼却する施設は必要不可欠である。しかし、焼却施設は環境汚染の抑制を図るために多量の水を使って冷却しなければならず生活用水も欠かせない施設である。だが、給水区域内にも関わらず配水管が布設されておらず、配水管布設工事を行う必要がある。</p> <p>本事業を行う事で焼却施設の建設施設の建設及び稼働が可能となり、施設設置後の維持管理を安定的に行うことが出来る。</p>						
補助事業の内容	配水管布設工事 鋳鉄管Φ100 L=55.8m、PE管Φ100 L=648.3m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		平成30年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	18,074,554					18,074,554
	交付金額	12,750,000					12,750,000
補助事業の成果及び評価並びに関係住民への周知の実施状況	<p>本事業を行った事で水道水の供給が可能となり、焼却施設の建設に着手する事ができた。また、給水状況を確認したところ1ヶ月あたり11.4m³の使用が確認出来、建設工事に必要な水量を供給出来ていることから焼却施設建設のために必要な工事であったと評価する。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施した旨を下記のとおり行い、地域住民へ周知した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 村ホームページへ掲載（5月掲載） 2) 広報誌へ記載（6月掲載） 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも適切に配水管の管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	城原地区集落排水管整備工事					
補助事業者名	宜野座村長					
実施場所	宜野座村字漢那地内					
補助事業の成果の目標	<p>本地区の排水管については集落の形成に合わせた形で平成20年度に整備され、家庭等からの生活雑排水は下水処理場で処理されているが、一部地域については下水道への接続が未整備な地域があるため、浄化槽から出る放流水の放流先の確保が困難となっている状況にある。</p> <p>そのため、新設された集合住宅等においては、地主の同意を得て私有地に放流しているものの、地主をはじめ地域住民から下水道の早急な整備を要望されている。</p> <p>このことから、本地区の排水管を整備することにより地域住民の生活環境の改善・向上を図るものである。</p> <p>(参考指標) pH・5.8～8.6、BOD・160mg/L以下、SS・200mg/L以下、大腸菌群数・3,000個/cm³以下(水質汚濁防止法基準)</p>					
補助事業の内容	管路布設工事 L=891.7m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		平成30年度				計
	事業費	36,095,760	円	円	円	円
	交付金額	35,250,000				35,250,000
補助事業の成果及び評価並びに関係住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業において排水管を整備したことにより、地域住民の生活環境の向上に寄与することができた。また、水質検査を行ったところ、本地区の生活雑排水が水質汚濁防止法に定める基準値内に適切に処理されていることが確認できたことから、地域住民の生活改善が図られたと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のように周知する。 1) 村ホームページへ掲載 2) 村広報誌へ掲載(7月号掲載)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも適切に排水管の管理を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	城原地区配水管布設工事						
補助事業者名	宜野座村長						
実施場所	宜野座村字漢那地内						
補助事業実施による成果目	<p>本地区の配水管については、集落の形成に合わせた形で整備されているが、一部地域については上水道への接続が未整備となっており、独自で仮設用の給水管を設置する等、地域住民の生活に支障を来している状況である。</p> <p>また、同地区において宅地造成や集合住宅の建設が今後予測されるため、地主及び地域住民より早急な配水管布設工事を行って欲しい旨の要望があったもの。このことから、本事業を行うことによって、地域住民の生活の改善・向上を図るものである。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式 配水管布設工事 PEΦ75 L=918.069m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成30年度						
事業費及び交付金額		平成25年度	平成30年度				計
	事業費	円 1,995,000	円 29,445,120	円	円	円	円 31,440,120
	交付金額	円 1,995,000	円 28,512,000				円 30,507,000
補助事業の成果及び評価並びに関係住民への周知の実施状況	<p>本事業を行った事で未整備地区へ水道水の供給が可能となり、地域住民の生活が改善された。また、地域住民へアンケート調査を実施したところ、漏水による断水がなくなり、水圧が工事前に比べ改善されたとの意見が寄せられたことから、本事業により地域住民の生活が向上したと評価する。</p> <p>また、あ本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施した旨を下記のとおり行い、地域住民へ周知した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 村ホームページへ掲載 (5月掲載) 2) 広報誌への記載 (7月掲載) 3) アンケート調査 (7月実施) 						
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切に配水管の管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	宜野座村社会体育施設備品購入					
補助事業者名	宜野座村長					
実施場所	宜野座村字宜野座地内					
補助事業の成果の目標	<p>宜野座村社会体育施設内には宜野座村総合グラウンド、宜野座村野球場、宜野座ドーム、宜野座村総合体育館、宜野座村農村公園といった社会体育施設があり、村民の健康増進及び地域のスポーツ振興に寄与している。</p> <p>しかし、本施設等を維持管理する2tトラックは購入から15年が経過し、経年劣化による故障等が度々生じており、また、トラック1台では落葉等の収集や芝刈り作業の対応に苦慮していることから施設の維持管理に支障を来している状況である。</p> <p>このことから軽リフトダンプを2台購入することにより維持管理効率化が見込まれ村民の健康増進及び地域のスポーツ振興の場を提供するものである。</p> <p>(参考指標) 年間の稼働日数予定：1台176日（平成29年度実績）</p>					
補助事業の内容	軽リフトダンプ 2台					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		平成30年度				計
		円	円	円	円	円
	事業費	2,999,246				2,999,246
	交付金額	2,552,000				2,552,000
補助事業の成果及び評価並びに関係住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、村民の健康増進及び地域のスポーツ振興の場を提供することが出来た。 また、整備後1年間の稼働状況を確認したところ、稼働日数は2台で258日であり、業務日報では、芝刈りやゴミ捨て、木々の剪定、清掃、行事準備等の活動を行っていることから、村内体育施設の維持管理の効率化が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり周知した。 1) 村ホームページへ掲載。 2) 村広報誌へ掲載。 3) 車両に「平成30年度 沖縄防衛局調整交付金事業」と記載。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、施設の維持管理につとめ継続的に良質な利用サービスを提供していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					